

野口彰

戦後都城の

植物観察図譜



戦後すぐ、身のまわりに研究道具や参考書がまったく得られなかった時代に、野口博士は故郷都城に戻り植物を観察しスケッチし、植物図譜にまとめました。

原稿用紙の裏面を使って描かれた、ありふれた雑草とさえいえる植物は、野口博士が込めた思いとともに優しげでありながら、はかなくも強い生命力に満ちています。

「とくに、取りたてての目的はなかったのですが、希望を失った時代に、ただ自らを慰めるような気持ちから思いついたのでしょう」

自筆文より

「都北植物展示会」(都城市立図書館 70 周年記念行事) に出品された植物図譜を、図書館 120 周年の節目として 50 年ぶりに展示します。

野口彰

明治 40 年都城市下長飯町生まれ。

広島文理科大学生物学科(植物学科)卒。理学博士。大分大学教授、熊本大学教授を歴任。熊本大学名誉教授。

昭和 53 年旭日中綬章。昭和 63 年 9 月没。

会期：2022.8.1～8.31

場所：都城市立図書館 プレビュースタジオ

問合せ：都城市立図書館 0986-22-0239

都城の記憶と未来をつなぐ実践活動